

白河第二高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

「生徒一人一人を大切にし、地域社会から信頼される学校へ」のスローガンのもと、県南地区の定時制高校として、夜間部を設置する普通科の高校

期待される社会的役割

社会人として自立するための学力と基本的な生活習慣を身に付けた、思いやりのある豊かな心と地域社会に貢献しようとする態度を併せ持つ人材を育成する学校

目指すべき学校像

学習の学び直しによる基礎学力の定着とともに、特別活動の活性化による良好な人間関係の構築を通して、生徒自身が自分の良さを実感できる教育を実践する学校

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、このような生徒を育てます。）

- ①異なる立場や考え方の人々と協働できる豊かな心を育成します。
- ②社会人として必要な基礎・基本の学力および基本的な生活習慣を育成します。
- ③一人ひとりの個性を発揮し、主体的に地域や社会の一員として関わろうとする態度を育成します。

カリキュラム・ポリシー（高校では、このような教育活動を行います。）

- ①基礎・基本を重視しつつ、個に応じた学習活動を行います。
- ②自分にあった進路を見つけられるように、個別面談や体験的な進路行事を行います。
- ③多様な価値観に気づき、主体的に他者と関わることができる特別活動を行います。

アドミッション・ポリシー（高校では、このような生徒を求めています。）

- ①教室でみんなと過ごす時間を大切にし、学ぶ意欲や学び直す意欲を高く持つ生徒を募集します。
- ②社会のルールやマナーを守り、自分や他人を大切にすることができる生徒を募集します。
- ③夜間定時制高校の特色を理解し、夜間の学業に専念しながらも、昼間時を有効に使用しようとする生徒を募集します。